

令和6年度の県の仕事

「新幹線開業効果の最大化」や「人口減少社会への対策」など北陸新幹線福井・敦賀開業というチャンスを活かして、福井県を新たなステージへ上げていきます。

北陸新幹線開業効果の最大化

誘客プロモーションの強化

- 令和6年秋に大型観光キャンペーン「北陸デスティネーションキャンペーン（DC）」を開催
- 敦賀駅の乗り換えコンコース等において、北陸3県の魅力発信や乗り換えわくわくキャンペーンを実施
- 全国のお城ファンの誘客に向け、「お城イベント」を開催（令和6年は、結城秀康生誕450年、丸岡藩誕生400年のアニバーサリーイヤー）
- 将棋タイトル戦を誘致し、本県のPRや将棋イベントを実施
- 西部福井店において、県内各市町の「押し」グルメ等を販売

二次交通のさらなる充実

- 新幹線到着時や夜間のタクシー配車を支援
タクシー運転手確保に向けて企業退職予定者の二種免許取得を支援
- かがやき最終便に接続する金沢・福井間の連絡バスを実証運行
- 県民や観光客の路線バス利用促進に向け、交通ICカード利用者が路線バスを半額で乗車できるキャンペーンや、無料で乗車できる「バス無料デー」を実施

まちづくり・観光地の磨き上げ

- 東尋坊の施設整備を支援（駐車場の集約・一元化、商店街の再整備など）
- 六呂師高原における民間事業者が行う施設整備を支援（オートキャンプ場の整備など）
- 県都グランドデザインに基づき、足羽川周辺のライトアップ整備や歴史のシンボルとなる福井城坤櫓（ひつじさるやぐら）、本丸西側土塀の復元に向けた詳細設計を実施
- 敦賀市金ヶ崎地区の公園や神楽通りの参道化の設計を支援



東尋坊商店街（イメージ）

人口減少社会への対策

結婚・出産・子育て応援

- 「複育応援」第2子を応援
 - ・乳幼児期：保育料無償化、在宅育児応援手当を支給（第2子以降）
 - ・高校生：県立・私立高校授業料を無償化（扶養する子ども2人以上の世帯）
 - ・大学生等：県内大学等における県内進学者の授業料を減免（扶養する子ども2人以上の世帯）
- 子育て世帯が「ふく育さん」や「ふく育タクシー」を利用しやすい環境を整備
- 企業向けの奨励金を拡充し、男性育休取得を後押し
（初めて連続5日以上取得した企業30万円／社、育児休業取得日数に応じて支給10万円／15日）

奨励金メニュー	15日あたり支給額	最大支給額／社
育休スタート奨励金 (連続5日以上取得、各社1回限り) (R4年度以降5日連続取得実績がないこと)	—	30万円
育休応援奨励金	10万円 (代替人員を確保した場合は3万円加算)	最大240万円 (代替人員加算ありなら最大312万円)
同僚への応援手当奨励金	最大5万円	最大120万円
育休取得者への手当奨励金	最大5万円	最大120万円
長期(90日以上)の育休取得奨励金	—	30万円

…令和6年度当初予算で拡充した奨励金

定住交流の促進

- UIターン者への奨学金返還支援について、県外出身で県内大学に在籍する学生を対象に追加
- UIターン就職を希望する学生に対し、就職活動にかかる交通費および宿泊費を支援

地域産業の活性化

イノベーションの創出

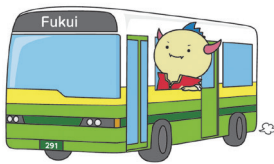
- 福井駅周辺における県内企業や首都圏企業の活動拠点となる民間インキュベーション施設の整備を支援



インキュベーション施設（イメージ）

企業の人材確保

- 企業が行うモデル的な採用力向上のための独自の取り組みを支援
- 公共交通機関の運転士等への就職奨励金を支給、運転体験会の開催や採用活動を支援
- 物流事業者の運転手の大型・中型運転免許の取得、荷役作業の省力化機器の導入を支援



運転士等の会社説明会

次世代農業の推進

- スマート農業や経営規模拡大による経営改善に取り組む経営体を支援



スマート農業

林業の活性化

- 主伐期を迎えた山林の施業の集約化に必要な活動を支援し、ふくい型林業経営モデルを展開
- 「第47回全国育樹祭」を開催
 - ・開催日 10月19日(土)、20日(日)
 - ・会場 お手入れ行事 一乗谷朝倉氏遺跡
式典行事 サンドーム福井

水産業のステップアップ

- ブランド魚の販路拡大に加え、天然うなぎの資源回復に向けた取り組みを支援（ポップアップストアにおけるブランド魚PR・ウナギ稚魚の放流支援）

安心な暮らしの実現

木造住宅の耐震化を促進

- 木造住宅耐震化補助制度を拡充
 - ・補助率：80% → 100%
 - ・補助上限額：120万円 → 150万円
- 低コスト工法の普及啓発を強化

豊かな地域コミュニティづくり

- 子育て世帯などの空き家の購入やリフォームに対する費用を支援
(子どもが3人以上いる世帯は30万円を加算)



空き家リフォーム

地域防災力の向上

- 各市町の防災体制の充実を図るため、県内避難所の環境整備等にかかる経費を支援

医療体制の確立

- 電話相談窓口(#7119)を整備し、救急車の利用や受診にかかる必要な助言を実施
- 医師の確保
 - ・特定診療科の県内医学生または専攻医に対し、修学・研修資金を貸与
 - ・専属コーディネーターを配置し、医師のマッチングや採用を実施
- 薬剤師の確保
 - ・奨学金返還支援制度を創設
 - ・小学生向けの出前教室、中高生向けの職場体験会を実施



循環型社会の構築

- 個人住宅の自家消費型太陽光発電および蓄電池設備の導入を支援
- 水素・アンモニアサプライチェーン構築に向け、供給拠点化構想を策定



太陽光発電(イメージ)